

KAETSU on the MOVE

実学を120年。「経営経済」のKAETSU
嘉悦大学
発行：嘉悦大学アドミッションセンター

はじめて本紙を読む方へ

嘉悦大学は日本初の女子商業教育を実践した嘉悦孝によって創立され、女子短期大学を経て、2001年以降は男女共学の4年制大学として新たな道を歩んでいます。これまで120年超に渡り時代に先駆けた実学教育を展開し、日本初の女性公認会計士をはじめとする有為の人材を

多数輩出してきました。そして今、「実学120年の嘉悦で信頼できる職業人になる」をスローガンに、学生へのキャリア支援をはじめ、教育・研究活動におけるさまざまな挑戦を続けています。本紙ではその最前線をレポートします。

KAETSU on the MOVE

実学を120年。「経営経済」のKAETSU
嘉悦大学
発行：嘉悦大学アドミッションセンター

はじめて本紙を読む方へ

嘉悦大学は日本初の女子商業教育を実践した嘉悦孝によって創立され、女子短期大学を経て、2001年以降は男女共学の4年制大学として新たな道を歩んでいます。これまで120年超に渡り時代に先駆けた実学教育を展開し、日本初の女性公認会計士をはじめとする有為の人材を

多数輩出してきました。そして今、「実学120年の嘉悦で信頼できる職業人になる」をスローガンに、学生へのキャリア支援をはじめ、教育・研究活動におけるさまざまな挑戦を続けています。本紙ではその最前線をレポートします。

経営学って何？

ヒト・モノ・カネ・情報といった会社の資源を、どのように活用して収益を生み出すか。
収益を生み出すには、どんな組織が望ましいか。
どんな管理や運営の仕方をすればよいか。どんな戦略をとればよいか。
会社が収益をあげる様々な方法について考えるのが経営学です。

嘉悦で学べる経営学

- 経営学の主要分野（経営組織論、経営管理論、経営戦略論）とその応用分野を体系的に学ぶ。
- 理論だけでなく実践も重視。ケーススタディ（経営事例研究）を中心に少人数・双方向で学ぶ科目も設置。

身につく知識・スキル

- 経営・企業・組織の概念、組織の管理・運営方法
- 経営戦略・経営管理・経営組織など、経営学の基礎知識
- 会計の基礎知識をもとに、企業の決算書を分析するスキル
- 企業が直面する経営課題をテーマに、調べ、考え抜く力
- 習得した基礎知識をベースとした、実務的な知識や技術



経済学って何？

会社が経営を行なう場である「市場経済」の仕組みはどのようなものか。
会社、消費者、政府はどういう役割を果たしているのか。
景気、物価、為替、株価はなぜ変動するのか。ビジネスが行われる環境としての
「市場経済」の仕組みと動きについて考えるのが経済学です。

嘉悦で学べる経済学

- 経済学の主要分野（ミクロ経済学、マクロ経済学）とその応用分野を体系的に学ぶ。
- 「経営経済」学部ならではの、経済学の理論で経営について分析する科目も設置。「企業の経済学」「ゲーム理論と経営戦略」など。

身につく知識・スキル

- 身近な経済問題を理解するための経済学の専門用語
- 市場経済の仕組みや動きに関する基礎理論
- 現代社会に対する経済学的なものの方の見方、論理的思考力
- 新聞やニュースから時代や社会の動きを読み取る力
- 経済に関する統計データを分析し、活用する力



★将来の夢や興味のあることがまだなく、
どんな大学や学部に進学すればいいのかわからない。

★そもそも大学に行きたいのかわからず、
大学に行かずにほかにやりたいことがあるわけでもない
という生徒さんが意外と多いのではないのでしょうか。

★ビジネスに興味があるんだけど、
「経営学部」と「経済学部」のどちらを選べばよいかかわからない。

★「経営経済学部」を看板に掲げる嘉悦大学では、いわゆる「経営学部」や「経済学部」
とは異なり、「経営学」と「経済学」の両方をみっちり学ぶことができます。

★将来どんな職業に進んでも学んでいて
絶対に損をしない学問が「経営学」と「経済学」です。
大学で「経営学」や「経済学」の両方を学ぶと、
将来どんな職種につくことになっても役立つ
ビジネスの知識と論理的思考力を
身につけることができます。

嘉悦大学はビジネスの基礎としての
「経営学」と「経済学」の両方を学びます。



嘉悦の4年間のキャリア教育・
社会人基礎教育



高い就職率

95.7%

(2024年3月卒業生実績)

▼ 業界別就職先データ(抜粋)

- 情報通信業（インターピア、エスアイイー、関東通信工業、共栄システムズ、クラフト、シーイーシー、シー・エス・イー、システナ、第一コンピュータサービス、大和システムクリエイト、ナビオコンピュータ、日本コンピュータシステム、日本情報産業、ビーエスシー、富士ソフト、リブセンス、SMSデータテック）
- 小売業（青山商事、イオンリテール、エコス、オオゼキ、カインズ、クリエイトエス・ディー、コモディイイダ、東急ストア、トモズ、トレジャー・ファクトリー、花正、ベルク、ヤオコー、ライフコーポレーション、ロピア）
- 卸売業（サンワサプライ、トヨタS&D西東京、日産東京販売、ホンダカーズ東京中央、ヤナセ、ヨコハマタイヤジャパン、渡辺パイプ）
- 金融業、保険業（あおぞら銀行、アプラス、東京信用金庫、東京東信用金庫、東邦銀行、山梨中央銀行）
- 製造業（極洋、東芝テック、日栄インテック、武州工業、ホーチキ、丸井産業、IH1キャストिंगス）
- その他サービス業（エン・ジャパン、クリーク・アンド・リバー社、生活協同組合コープみらい、東急セキュリティ、トライトグループ、日本バレーボールリーグ機構、dip）

- 建設業（日本橋梁、初雁興業、富士機材、ライクス、リック）
- 不動産業、物品賃貸業（飯田グループホールディングス、シティホームズ、ハウスメイトグループ、リビングライフ、FJネクストホールディングス）
- 運輸業、郵便業（佐川急便、西日本旅客鉄道、福山通運、ANA沖縄空港）
- 電気・ガス・熱供給・水道業（エネサンス関東、東京ガスイズミエナジー、東京ガスライフバル南世田谷、東京ガスリビングライン）
- 医療、福祉（アズパートナーズ、アスモ介護サービス、交通遺児等育成基金、ソラスト）
- 公務（青梅市役所、常総広域消防、東京都・特別区〔江戸川区〕、陸上自衛隊）
- 宿泊業、飲食サービス業（イー・ピーホールディングス、フロントコーポレーション、リンガーハット）
- 生活関連サービス業、娯楽業（スイートピア、住友不動産エスフォルタ、TBC）

ほか

4年間で自分だけのキャリアを磨く。 ビジネス実務を学ぶ4つのキャリア別コースと業界別に実践力を磨く8つのチャレンジプログラム

あらゆるビジネススキルの基盤となる経営学・経済学系の科目と社会人基礎力養成科目に加えて、4つの「コース」でどの企業や業界でも必要とされるビジネス実務能力を身につけます。さらに、ビジネス現場で学ぶ業界別の8つの「チャレンジプログラム」で業界に特化した実践的な職業能力を修得できます。

社会人基礎力養成科目

社会人・職業人として必要とされる基本的な知識・技能やキャリアデザインについて学びます。

科目の例

- 基礎ゼミナール
- 社会人基礎力
- キャリアデザイン
- インターンシップ
- ICT1~4
- 日本の企業と業界の知識
- 社会を知るための時事知識

共通専門科目(経営学・経済学系科目)

どのキャリアに進むためにも必要なビジネスの基盤となる学問—経営学と経済学—を中心に学びます。

科目の例

- マクロ経済学
- ミクロ経済学
- 経営管理論
- 経営組織論
- 経営戦略論
- 組織心理学
- 人的管理資源論
- 産業組織論
- 中小企業論

<p>マーケティングコース</p> <p>商品企画・広報・販売・営業のエキスパートを目指す</p> <p>つながるキャリアの例</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人営業 PR・広報 商品企画 	<p>ICT・データサイエンスコース</p> <p>ICT・情報処理・データ分析のエキスパートを目指す</p> <p>つながるキャリアの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ITエンジニア ITコンサルタント Webデザイナー 	<p>会計ファイナンスコース</p> <p>経理・会計・財務・金融・投資のエキスパートを目指す</p> <p>つながるキャリアの例</p> <ul style="list-style-type: none"> 財務経理 銀行・証券・保険業務 金融コンサルタント 	<p>ビジネス法務コース</p> <p>人事・総務・商法・知財のエキスパートを目指す</p> <p>つながるキャリアの例</p> <ul style="list-style-type: none"> 人事・総務 ビジネス法務 知財エキスパート
--	---	--	---

研究会A(必修ゼミ) *全学生必修

少人数の研究会A(必修ゼミ)で、専門家教員の指導で各コースの学びを深めます。自分の問題意識で社会・事業課題に向き合い問題発見・課題解決力を磨きます。

<p>〈コース専門科目の例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> マーケティング論 消費者行動論 マーケティングリサーチ 販売管理論 流通論 	<p>〈コース専門科目の例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> データサイエンス基礎 プログラミングとデザイン基礎 コンピューターネットワーク ICTシステムとプログラミング ICTとデザイン 	<p>〈コース専門科目の例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 財務会計論 税務会計論 コーポレートファイナンス ファイナンシャルプラン 会計学総論 	<p>〈コース専門科目の例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 会社法 民事訴訟法 知的財産権法 金融商品取引法 商法
--	---	---	--

業界に特化した8つのチャレンジプログラム(CP)

選択制。研究会B(選択ゼミ)と連動、業界の現場で学んだり、資格取得に挑戦できます

<p>フードサービスCP</p> <p>カフェチェーンでのフィールドワークも行いながら、飲食事業に必要な会計・税務知識を学びます</p>	<p>ICTビジネスCP</p> <p>プログラミングやデータ解析、Webデザインの基礎から、企業DXへの応用までを学びます</p>	<p>エンタメCP</p> <p>デジタルエンターテインメントやテーマパークの研究と実践を通じてビジネスの理解を深めます</p>	<p>ツーリズム業界CP</p> <p>ホテル・空港など、ツーリズム産業を題材にホスピタリティやオペレーション実務を研究します</p>
<p>起業・事業承継CP</p> <p>起業家教員から、実際の起業体験を通じて、事業成長モデルとその実践について学びます</p>	<p>会計士・税理士CP</p> <p>在学中の公認会計士試験(短答式)合格や、早期卒業制度を利用した税理士資格取得を目指します</p>	<p>地域創生CP</p> <p>地方自治体や地域企業と連携し、国内各地域の課題解決の理論と実践を学びます</p>	<p>公務員CP</p> <p>地方公務員・警察官採用試験合格を目標に、社会人基礎力と応用力を磨き上げます</p>

*学内選抜があります。定員の関係で希望の研究会に所属できない場合があります。また、チャレンジプログラムは追加されたり、内容が変更される場合があります。

経営学・経済学と社会人基礎を学ぶ
ビジネス基礎力を身につける
四大の学部に対応する学び

どの企業・業界でも必要とされる
21世紀型のビジネス実務能力を身につける
ビジネス系専門学校に対応する学び

業界に特化した8つのチャレンジプログラムで
業界別専門学校に対応する学び
ビジネス現場で学ぶ
実践力を身につける

Advice on one point

内海健宏教授からの
ワンポイントアドバイス



Takehiro Utsumi
大手人材サービス企業出身。これまでのキャリアを活かし、マーケティング論や流通論の教鞭をとりつつ、インターンシップやキャリア教育にも幅広い見識とネットワークを発揮。

1年次の学び

学友や教職員との交流を通じて「自分」にしかない可能性を見つける

自分らしさを学ぼう

年々、大学進学準備が前倒しになり、高校2年にオープンキャンパスに行くのが当たり前になってきた一方、知名度、偏差値、親の勧めだけでぼんやりと進学する高校生がまだまだ多いのも事実です。大学に入ったけど自信がない、やってみたいことがあるけどやり方がわからない等々、新入生の悩みはさまざまです。1年次の目標は、教職員や学友との交流を通じて「自分」をよく知り、進路を見極めてもらうことです。少人数クラスの担任制で日々学生に接しながら、「高校までどうだった?」「何に興味がある?」「どうということが自分らしいと思う?」といった質問を投げつつ、本人の興味やキャリア適性を探り、学業以外の生活の相談にも乗ります。学園祭は、一年次はクラス全員参加、その他企業のキャリアセミナーなど啓発イベントも盛り沢山で、2年次以降の専門分野を一人も後悔することがないように指導しています。

2年次の学び

社会の中での具体的なシーンを想定しながら実践力の基礎を身につける

人としての基本を忘れない

2年次は、4つの専門コースに分かれてゼミに属します。ゼミは、研究会A(必須)と研究会B(選択*CP【チャレンジプログラム】)があります。ICTコースであればプログラミング、法務であれば事例レポート、マーケティングであればリサーチといったように実践メニューになってきます。私が担当するゼミでは、若者に人気があるeスポーツを高齢者や障害者の方々に提案する取り組みを学生が企画・実践しています。高齢施設で成果が出れば、次は東京タワーで開催して戸外に連れ出してみよう、といった具合に発想が広がっていきます。いまや東京都・港区からデジタル事業の協力要請があるほどになっており、大手IT企業に就職したゼミ生もいます。学生は自分たちで実社会にアプローチするため、その過程で敬語の使い方、社会人とのマナー、コミュニケーションスキルを学び、きめ細かく指導しています。

3年次の学び

チーム運営や役割を意識して下級生を引っ張りながら成果の高みを目指す

夢中になれる瞬間がある

3年次は、各ゼミでの実践に磨きをかけていきます。特徴的なのは上級生になると役割意識が一段階上がり、事業計画、組織構築、事業運営、後輩指導などマネジメント要素が色濃くなってきます。私のゼミでは、大きなイベントの場合、企画グループ、誘客グループ、運営グループなど複数グループに分けて各グループ長が統括し、グループ別の課題解決に取り組めます。それをさらに統括する事業リーダーは企業でいえば役員です。PDCAを回したり、さまざまな周旋を行ったり、行政機関からは「これはもはや大学ではなくプロジェクトチームですね」とお褒めの言葉をいただいたこともあります(笑)。3年次を終えた頃は本当にたくましく見えます。就活面接で「はい」「いいえ」しか答えられない学生が多いと言われるなか、嘉悦大生は、一つの質問に十を答えるほど、実践密度が濃いと思います。

4年次の学び

3年次迄に培った経験を次世代への知見として受け継ぐ卒業制作(卒論)

個性よ、もっと前へ夢の実現

就活は、3年次からインターンシップがスタートして4年次に進級する前後から内定が出始めます。4年生に願っていることは、3年次までに培った事業知見をさらに社会に役立つものとして次世代に残せるようにフリーテーマで卒業制作(自由研究・論文)に取り組んでいただきます。私のゼミでは高齢者向けスマホ教室のビジネスモデルチェンジを研究しているチームがあります。たんにスマホの操作方法を教えるのではなく、好きな音楽をWi-Fiで飛ばして聞きながら料理をすれば楽しくなるとか、高齢者同士で旅行して写真を「AirDrop」でお友達で共有すれば楽しさが倍増するとか、楽しみ方そのものを啓蒙する教室をイメージしています。卒業制作は企業からオファーがあるものではありませんが、オファーではないからこそより自由な発想で研究できるメリットがあり、まさに4年間の学びの集大成といえます。